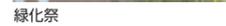


広域位置図



地域の人が自然環境とのふれあいを楽しめ、緑を育てていけるまちづくりを目指しています。



緑化祭

飛香台における里山的環境の整備方針



※一部写真はコンセプトをイメージで示したものです

広域位置図



まちびらきエリア イメージパース

南田辺北地区(愛称「同志社山手」)では、「安心」「子育て・教育」「環境」をコンセプトに、地区に近接する同志社大学と連携して、まちづくりに取り組んでいます。

文部科学省の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」として、同志社大学の「けいはんな知的特区活性化デザインの提案」が採択され、「同志社山手」を題材に、都市・建築デザインとエネルギー環境問題の両面から調和の取れた持続的な街の創造を提案する授業に、UR都市機構も講師として参画しています。

まちづくりの具体的な取り組みとしては、「環境」をテーマに大学と連携して現況緑地の管理などを検討し、平成19年度末にまちびらきを予定しているエリアでは自然と共に暮らす「雑木林のある家」計画をしています。また、「子育て・教育」をテーマに同志社女子大学とも連携がスタートしました。



同志社大学 講義の様子

地区概要

- 【常滑西地区】**
- 事業名称 常滑都市計画事業 常滑西特定土地区画整理事業
 - 所在地 愛知県常滑市
 - 施行者 UR都市機構
 - 施行面積 約49.0ha
 - 計画人口 約3,000人
 - 事業期間 平成15年度～平成26年度(清算期間含む)
- 【常滑東地区】**
- 事業名称 常滑都市計画事業 常滑東特定土地区画整理事業
 - 所在地 愛知県常滑市
 - 施行者 常滑市(UR都市機構が事業受託)
 - 施行面積 約22.3ha
 - 計画人口 約2,000人
 - 事業期間 平成15年度～平成27年度(清算期間含む)

飛香台(常滑西地区・常滑東地区) 環境との共生に配慮したまちづくり

飛香台では、西は伊勢湾をのぞみ、東は丘陵地帯が広がる豊かな自然環境を活かした、環境との共生に配慮したまちづくりを進めています。

里山の環境を整備するため、現況樹林を公園や緑地に移植したり、伐採した樹木をチップ化し、公園や緑地の堆肥などに再利用しています。

また、市民との連携を強化し、環境に配慮したまちづくりを持続的な活動とするため、緑化祭を開催し、環境共生のまちづくりをPRするとともに、緑化祭の参加者にとどぐりの木の里親になっていただき、将来の公園等への植樹を予定しています。

常滑市、JAとも連携しながら、



地区イメージ図

駅前広場と連続した「見田方遺跡公園」



新駅「越谷レイクタウン駅」



大相模調節池



越谷レイクタウン地区 親水文化創造都市

環境共生を先導するまちづくり

越谷レイクタウン地区では、約39haもの大規模な河川調節池と、JR武蔵野線新駅を中心とした新たな拠点市街地を一体的に整備することにより、広大な水辺空間と都市生活空間を融合させた全国でも例のないまちづくりを進めています。

平成20年春のJR新駅「越谷レイクタウン駅」開業にあわせてまちびらきを行う予定です。

地区概要

- 事業名称 越谷都市計画事業越谷レイクタウン 特定土地区画整理事業
- 所在地 埼玉県越谷市
- 施行者 UR都市機構
- 施行面積 約225.6ha
- 計画人口 約22,400人
- 事業期間 平成11年度～平成30年度(清算期間5年含む)



広域位置図

南田辺北地区 同志社山手プロジェクト



地区概要

- 事業名称 綴喜都市計画事業 南田辺北特定土地区画整理事業
- 所在地 京都府京田辺市
- 施行者 UR都市機構
- 施行面積 約64.5ha
- 計画人口 約6,100人
- 事業期間 平成14年度～平成24年度(清算期間5年含む)

大相模調節池整備方針図



センター側水辺ゾーン イメージ図

環境共生住宅街区等の形成

民間住宅事業者向け分譲の第1回募集対象街区を、「環境共生を先導するまちづくり」のモデル街区として位置づけ、省エネルギー使用の設備導入等により、募集対象街区全体での発生を20%以上削減する住宅計画の策定を条件付けました。その結果、太陽熱と住棟セントラル給湯を組み合わせた新しいシステムが提案され、環境省の平成18年度新規モデル事業「街区まるごと削減事業」の第一号として採択されました。

池を活用したピオトープ等の創造とコミュニティ形成

市民の有志が参加する「水と緑の懇談会」を設置して、水辺・水面の活用方策について意見交換を進め、賑わいと憩いの空間(階段護岸、棧橋、水上ステージ等)や自然環境を活かした新ピオトープ形成など様々な形態で水辺整備を行いながら、ここに住む人や活動する人がまちを育てていく仕組みを検討しています。



「水と緑の懇談会」

民間住宅事業者計画パース



戸数：集合500戸・戸建132戸
特徴：全域無電柱化
CO₂排出量20%削減(環境省新規補助導入)